

2019 年度卒業生アンケート調査結果について

1. 調査の目的

本学の教育が実践型人材育成に寄与しているかを点検・評価する。特に大学教育再生加速プログラム（テーマ I：アクティブ・ラーニング、H26～R1）での学びとキャリアとの接続を、別途実施する卒業生が就職している企業に対するヒアリング調査とあわせ、能動的な学習態度の継続という視点で検証する。

2. 調査対象

- ①2019 年 3 月卒業生（学部卒 1 年目）：本事業開始後の卒業生
- ②2014 年 3 月卒業生（学部卒 5 年後）：比較対照群（キャリア教育未実施の学年）

3. 調査の概要

- (1)実施時期：2019 年 12 月～2020 年 2 月
- (2)設問項目：大学 IR コンソーシアム卒業生調査（試行）を基本とし、本学独自の設問を追加
- (3)実施方法：Web アンケート（QR コードを付した調査依頼票郵送）

4. 調査結果

(1)回答状況

卒業年	対象者数	回答数	回答者内訳										回答率
			電子	生命	機械	電気	情報	通信	シス	シス	社環	全体	
2014.3	911	97	7	10	19	8	16	8	8	5	16	97	10.6%
2019.3	962	180	15	16	27	13	21	23	14	21	30	180	18.7%
全体	1,873	277*	22	26	46	21	37	31	22	26	46	277	14.8%

※男性227名、81.9%、女性50名、18.1%

(2)集計結果（抜粋）

別紙参照。（集計表には、昨年度実施した 2018 年 3 月卒業生と 2013 年 3 月卒業生の回答結果も掲載。）

(3)結果の概要

- ・Q3 により、授業への取り組みを尋ねたところ、「ゼミや実習」、「卒業論文・研究」では 2019 年 3 月卒業生（以下①）が 2014 年 3 月卒業生（以下②）に比べより熱心に取り組む傾向が見られたが、全学教育科目や実験を含む専門科目については、①が②を下回る結果となった。
- ・Q4 により、課外活動への取り組みを尋ねたところ、「部活・サークル活動」、「ボランテ

ィア」、「アルバイト」では①がより熱心に取り組む傾向が見られたが、「資格取得」については②と比較して16%の減少が見られた。

- ・ Q5により、大学で身に付いた能力を尋ねたところ、20項目中2項目（「コンピュータの操作能力」、「時間を効果的に利用する能力」）を除いて①が上回る結果となっており、これら能力にはALにより修得することを期待する学修成果（「分析力や課題解決能力」・「コミュニケーション能力」・「プレゼンテーション能力」・「リーダーシップの能力」・「人間関係を構築する能力」等）が含まれており、本事業の成果と考えられる。
- ・ Q7により、大学の教育・研究の満足度を、またQ8により、学生生活の満足度を尋ねたところ、調査を実施した4年度ともQ7は70%、Q8は80%を超えており、安定して高水準での満足度が確認された。
- ・ Q17により、社会で求められる能力を尋ねたところ、20項目中3項目（「異文化の人々に関する知識」、「コンピュータの操作能力」、「時間を効果的に利用する能力」）を除いて①が上回る結果となっており、Q5の回答結果と関連性が見られ、その分析が課題である。
- ・ Q18により、勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習にどれくらいの時間を使っているか尋ねたところ、1時間以上、3時間以上のいずれの回答割合においても①が上回る結果となった。
- ・ 独自設問1より、本事業開始後に卒業した①とそれ以前の2014年3月卒業生（以下②）に、在学中のAL参加度を尋ねたところ、①の参加度が上回っており、本事業におけるALの展開を裏付ける結果となった。
- ・ 独自設問2～10により、授業およびレポートや課題、プレゼンテーション準備における取組姿勢を尋ねたところ、②との比較の中での回答結果は次のとおりの結果となり、一定した傾向が確認できなかったため、今後の経年分析が課題である。

②より主体的に取り組んだとする回答割合が上昇した、あるいは同じだった項目	②より主体的に取り組んだとする回答割合が減少した項目
【独自設問3】 <u>レポート</u> は満足がいくように仕上げた	【独自設問2】 <u>レポート</u> や <u>課題</u> はただ提出すればよいという気分で仕上げるが多かった（逆転項目）
【独自設問5】 <u>課題</u> には最小限の努力で取り組んだ（逆転項目）	【独自設問4】 <u>授業</u> には意欲的に取り組んだ
【独自設問6】 単位さえもらえればよいという気持ちで <u>授業</u> に出た（逆転項目）	【独自設問7】 <u>課題</u> は納得いくまで取り組んだ
【独自設問9】 <u>授業</u> はただぼうっと聞いていた（逆転項目）	【独自設問8】 課された <u>レポート</u> や <u>課題</u> を少しでも良いものに仕上げようと努力した
	【独自設問10】 <u>プレゼンテーション</u> の際、何を質問されても大丈夫なように十分に調べた

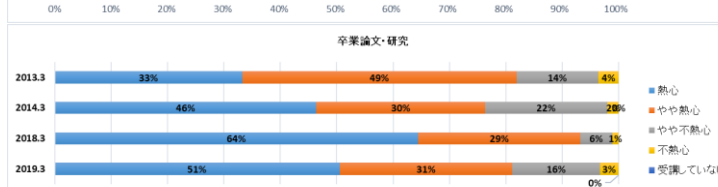
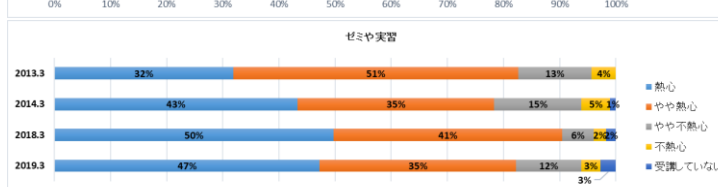
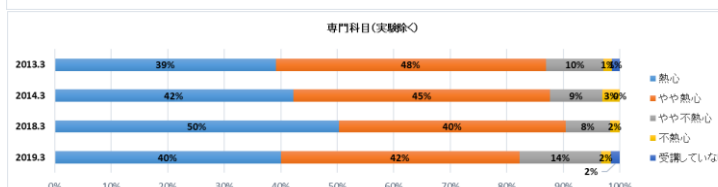
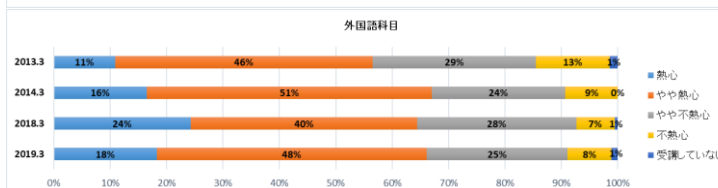
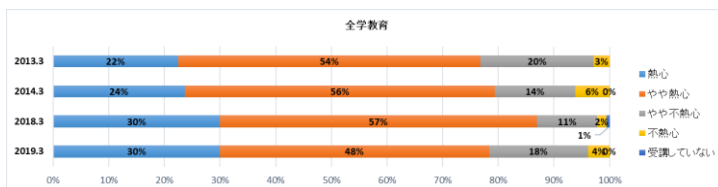
5. その他

本卒業生調査の詳細分析を進め、その結果を踏まえて、卒業生が在籍する企業にヒアリング調査を実施し、卒業生が自己評価する「身についた能力」が実際に就業場面でどのように評価されているのか、企業が求める能力との合致はどうかについて検証を進めていく。(実施予定時期：本年度後期)

以上

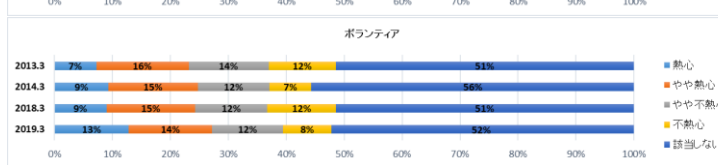
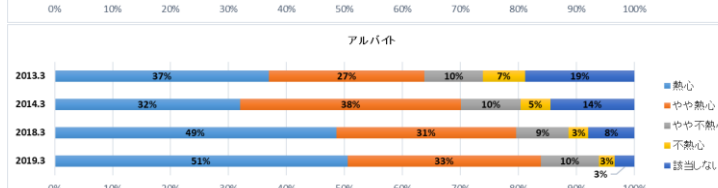
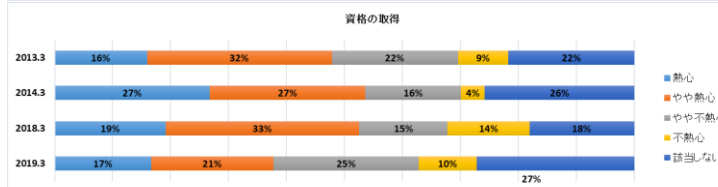
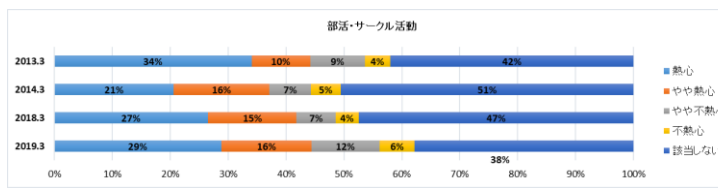
[Q3：授業への取り組み]

	卒業年	熱心	やや熱心	やや不熱心	不熱心	受講していない	合計
全学教育	2013.3	31	75	28	4	0	138
	2014.3	22%	54%	20%	3%	0	-
	2018.3	23	54	14	6	0	97
	2019.3	24%	56%	14%	6%	0%	-
	2013.3	53	101	19	3	1	177
外国語科目	2013.3	30%	57%	11%	2%	1%	-
	2014.3	54	87	32	7	0	180
	2018.3	30%	48%	18%	4%	0%	-
	2019.3	15	63	40	18	2	138
	2013.3	11%	46%	29%	13%	1%	-
専門科目(実験除く)	2014.3	16	49	23	9	0	97
	2018.3	16%	51%	24%	9%	0%	-
	2019.3	43	71	50	12	1	177
	2013.3	24%	40%	28%	7%	1%	-
	2014.3	33	86	45	14	2	180
専門科目(実験)	2018.3	18%	48%	25%	8%	1%	-
	2019.3	54	96	14	2	2	138
	2013.3	39%	48%	10%	1%	1%	-
	2014.3	41	44	9	3	0	97
	2018.3	42%	45%	9%	3%	0%	-
ゼミや実習	2019.3	89	71	14	3	0	177
	2013.3	50%	40%	8%	2%	0%	-
	2014.3	72	76	26	3	3	180
	2018.3	40%	42%	14%	2%	2%	-
	2019.3	61	50	15	5	7	138
卒業論文・研究	2013.3	44%	36%	11%	4%	5%	-
	2014.3	40	40	8	4	5	97
	2018.3	41%	41%	8%	4%	5%	-
	2019.3	83	69	12	1	12	177
	2013.3	47%	39%	7%	1%	7%	-
部活・サークル活動	2018.3	74	71	19	5	11	180
	2019.3	41%	39%	11%	3%	6%	-
	2013.3	44	70	18	6	0	138
	2014.3	32%	51%	13%	4%	0%	-
	2018.3	42	34	15	5	1	97
資格の取得	2019.3	43%	35%	15%	5%	1%	-
	2013.3	88	72	10	4	3	177
	2014.3	50%	41%	6%	2%	2%	-
	2018.3	85	63	21	6	5	180
	2019.3	47%	35%	12%	3%	3%	-
アルバイト	2013.3	46	67	20	5	0	138
	2014.3	33%	49%	14%	4%	0%	-
	2018.3	45	29	21	2	0	97
	2019.3	46%	30%	22%	2%	0%	-
	2013.3	114	51	10	2	0	177
ボランティア	2018.3	64%	29%	6%	1%	0%	-
	2019.3	91	55	28	6	0	180
	2013.3	51%	31%	16%	3%	0%	-
	2014.3	47	14	13	6	58	138
	2018.3	34%	10%	9%	4%	42%	-
部活・サークル活動	2019.3	20	16	9%	5%	49	97
	2013.3	21%	16%	7%	5%	51%	-
	2014.3	47	27	12	7	84	177
	2018.3	27%	15%	7%	4%	47%	-
	2019.3	52	28	21	11	68	180
資格の取得	2013.3	29%	16%	12%	6%	38%	-
	2014.3	22	44	30	12	30	138
	2018.3	16%	32%	22%	9%	22%	-
	2019.3	26	26	16	4	25	97
	2013.3	27%	27%	16%	4%	26%	-
アルバイト	2018.3	34	59	27	25	32	177
	2019.3	19%	33%	15%	14%	18%	-
	2013.3	30	38	45	18	49	180
	2014.3	17%	21%	25%	10%	27%	-
	2018.3	51	37	14	10	28	138
ボランティア	2019.3	37%	27%	10%	7%	19%	-
	2013.3	37%	27%	10%	7%	19%	-
	2014.3	31	37	10	5	14	97
	2018.3	32%	38%	10%	5%	14%	-
	2019.3	86	55	16	6	14	177
部活・サークル活動	2013.3	49%	31%	9%	3%	8%	-
	2014.3	91	60	18	5	6	180
	2018.3	51%	33%	10%	3%	3%	-
	2019.3	10	22	19	16	71	138
	2013.3	7%	16%	14%	12%	51%	-
資格の取得	2014.3	9	15	12	7	54	97
	2018.3	9%	15%	12%	7%	56%	-
	2019.3	16	27	22	21	91	177
	2013.3	9%	15%	12%	12%	51%	-
	2014.3	23	26	22	15	94	180
2018.3	13%	14%	12%	8%	52%	-	
2019.3	13%	14%	12%	8%	52%	-	



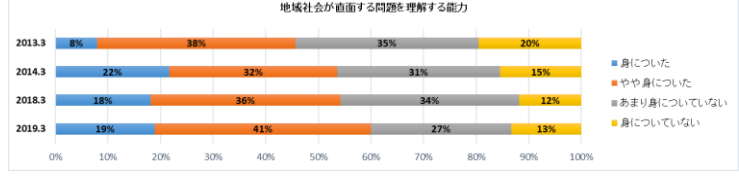
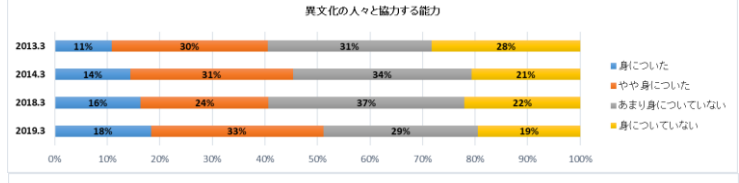
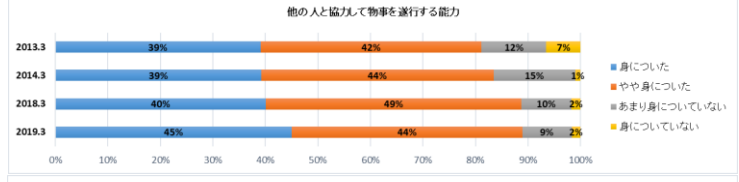
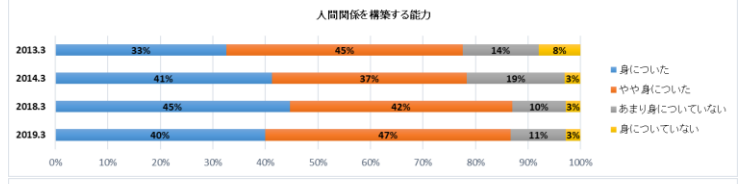
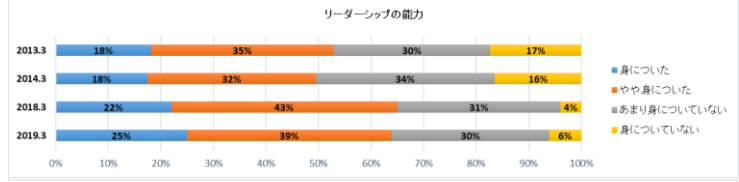
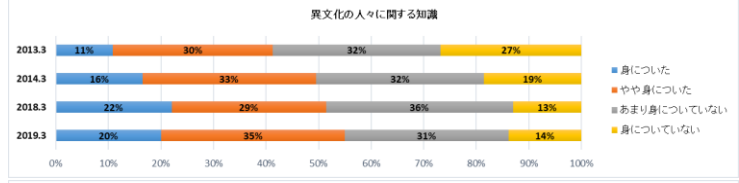
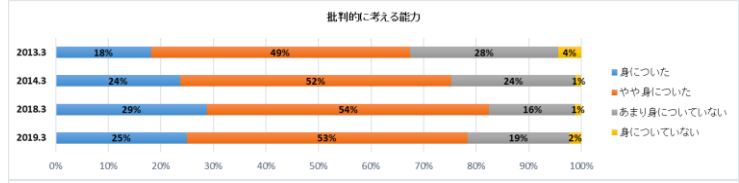
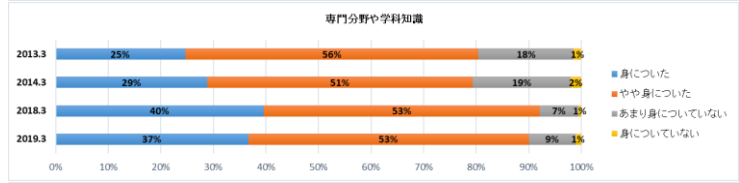
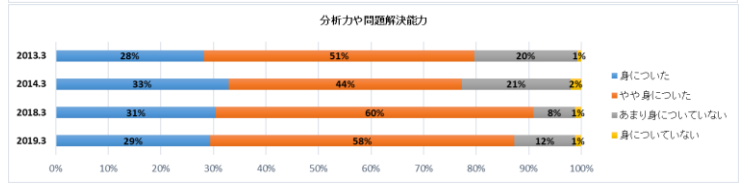
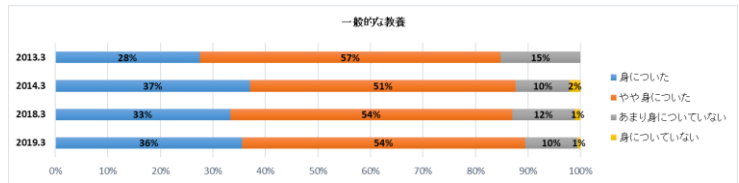
[Q4：課外活動への取り組み]

	卒業年	熱心	やや熱心	やや不熱心	不熱心	該当しない	合計
部活・サークル活動	2013.3	47	14	13	6	58	138
	2014.3	34%	10%	9%	4%	42%	-
	2018.3	20	16	7%	5%	49	97
	2019.3	21%	16%	7%	5%	51%	-
	2013.3	47	27	12	7	84	177
資格の取得	2018.3	27%	15%	7%	4%	47%	-
	2019.3	52	28	21	11	68	180
	2013.3	29%	16%	12%	6%	38%	-
	2014.3	22	44	30	12	30	138
	2018.3	16%	32%	22%	9%	22%	-
アルバイト	2019.3	26	26	16	4	25	97
	2013.3	27%	27%	16%	4%	26%	-
	2014.3	34	59	27	25	32	177
	2018.3	19%	33%	15%	14%	18%	-
	2019.3	30	38	45	18	49	180
ボランティア	2013.3	17%	21%	25%	10%	27%	-
	2014.3	51	37	14	10	28	138
	2018.3	37%	27%	10%	7%	19%	-
	2019.3	31	37	10	5	14	97
	2013.3	32%	38%	10%	5%	14%	-
部活・サークル活動	2018.3	86	55	16	6	14	177
	2019.3	49%	31%	9%	3%	8%	-
	2013.3	91	60	18	5	6	180
	2014.3	51%	33%	10%	3%	3%	-
	2018.3	10	22	19	16	71	138
資格の取得	2019.3	7%	16%	14%	12%	51%	-
	2013.3	9	15	12	7	54	97
	2014.3	9%	15%	12%	7%	56%	-
	2018.3	16	27	22	21	91	177
	2019.3	9%	15%	12%	12%	51%	-
2013.3	23	26	22	15	94	180	
2018.3	13%	14%	12%	8%	52%	-	
2019.3	13%	14%	12%	8%	52%	-	

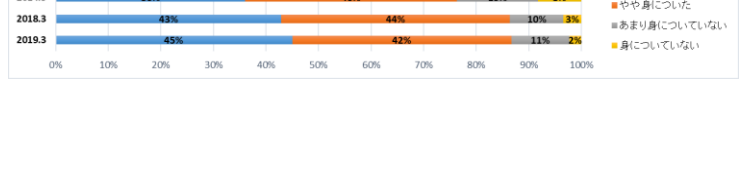
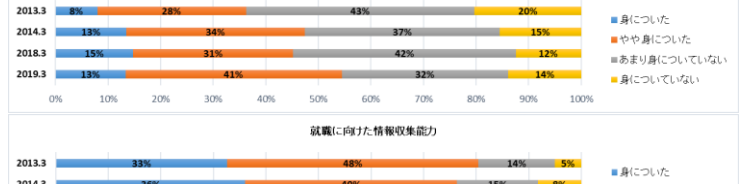
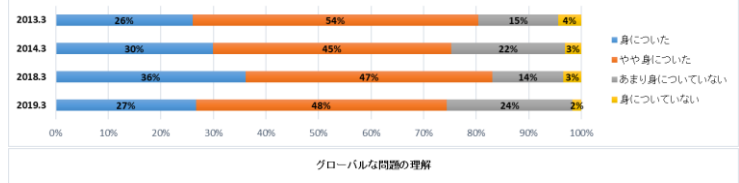
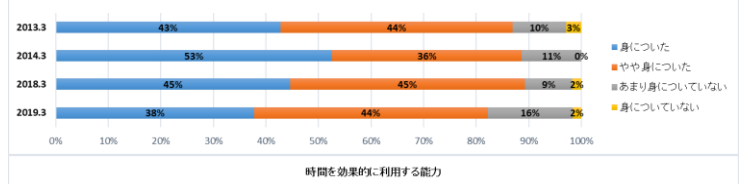
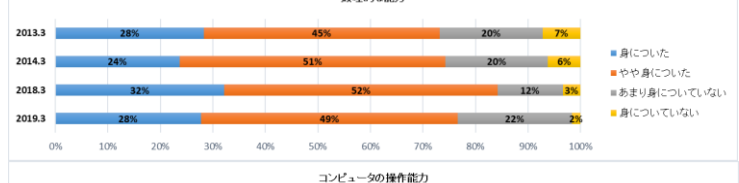
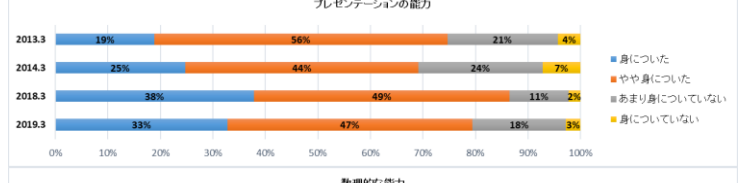
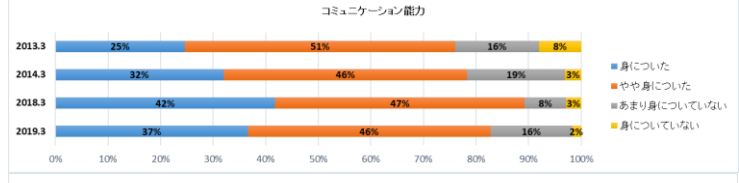
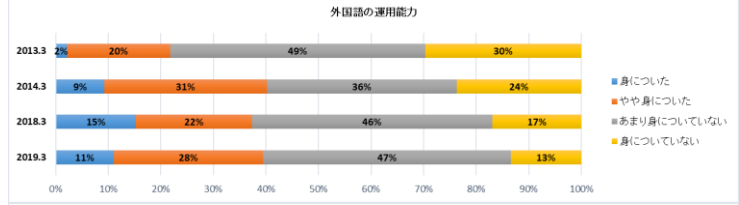
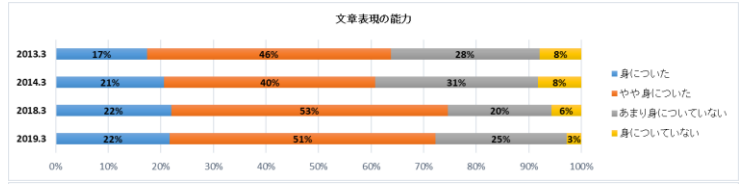
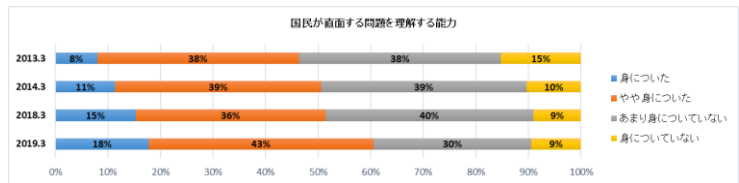


[Q5：大学で身についた能力]

	卒業年	身についた程度				合計
		身に ついた	やや 身につ いた	あまり 身に ついて いない	身に ついて いない	
一般的な教養	2013.3	38	79	21	0	138
		28%	57%	15%	0%	100%
	2014.3	36	49	10	2	97
		37%	51%	10%	2%	-
	2018.3	59	95	21	2	177
	33%	54%	12%	1%	-	
2019.3	64	97	18	1	180	
	36%	54%	10%	1%	-	
分析力や問題解決能力	2013.3	39	71	27	1	138
		28%	51%	20%	1%	100%
	2014.3	32	43	20	2	97
		33%	44%	21%	2%	-
	2018.3	54	107	14	2	177
	31%	60%	8%	1%	-	
2019.3	53	104	21	2	180	
	29%	58%	12%	1%	-	
専門分野や学科の知識	2013.3	34	77	25	2	138
		25%	56%	18%	1%	-
	2014.3	28	49	18	2	97
		29%	51%	19%	2%	-
	2018.3	70	93	13	1	177
	40%	53%	7%	1%	-	
2019.3	66	96	16	2	180	
	37%	53%	9%	1%	-	
批判的に考える能力	2013.3	25	68	39	6	138
		18%	49%	28%	4%	-
	2014.3	23	50	23	1	97
		24%	52%	24%	1%	-
	2018.3	51	95	29	2	177
	29%	54%	16%	1%	-	
2019.3	45	96	35	4	180	
	25%	53%	19%	2%	-	
異文化の人々に関する知識	2013.3	15	42	44	37	138
		11%	30%	32%	27%	-
	2014.3	16	32	31	18	97
		16%	33%	32%	19%	-
	2018.3	39	52	63	23	177
	22%	29%	36%	13%	-	
2019.3	36	63	56	25	180	
	20%	35%	31%	14%	-	
リーダーシップの能力	2013.3	25	48	41	24	138
		18%	35%	30%	17%	-
	2014.3	17	31	33	16	97
		18%	32%	34%	16%	-
	2018.3	39	76	55	7	177
	22%	43%	31%	4%	-	
2019.3	45	70	54	11	180	
	25%	39%	30%	6%	-	
人間関係を構築する能力	2013.3	45	62	20	11	138
		33%	45%	14%	8%	-
	2014.3	40	36	18	3	97
		41%	37%	19%	3%	-
	2018.3	79	75	18	5	177
	45%	42%	10%	3%	-	
2019.3	72	84	19	5	180	
	40%	47%	11%	3%	-	
他の人と協力して物事を遂行する能力	2013.3	54	58	17	9	138
		39%	42%	12%	7%	-
	2014.3	38	43	15	1	97
		39%	44%	15%	1%	-
	2018.3	71	86	17	3	177
	40%	49%	10%	2%	-	
2019.3	81	79	17	3	180	
	45%	44%	9%	2%	-	
異文化の人々と協力する能力	2013.3	15	41	43	39	138
		11%	30%	31%	28%	-
	2014.3	14	30	33	20	97
		14%	31%	34%	21%	-
	2018.3	29	43	66	39	177
	16%	24%	37%	22%	-	
2019.3	33	59	53	35	180	
	18%	33%	29%	19%	-	
地域社会が直面する問題を理解する能力	2013.3	11	52	48	27	138
		8%	38%	35%	20%	-
	2014.3	21	31	30	15	97
		22%	32%	31%	15%	-
	2018.3	32	64	60	21	177
	18%	36%	34%	12%	-	
2019.3	34	74	48	24	180	
	19%	41%	27%	13%	-	

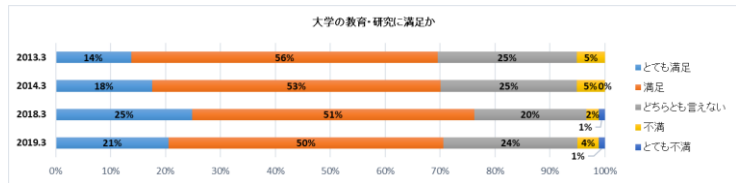


	卒業年	身に ついた	やや 身に ついて いた	あまり 身に ついて いない	身に ついて いない	合計
国民が直面する問題を理解する能力	2013.3	11	53	53	21	138
		8%	38%	38%	15%	-
	2014.3	11	38	38	10	97
		11%	39%	39%	10%	-
	2018.3	27	64	70	16	177
	15%	36%	40%	9%	-	
2019.3	32	77	54	17	180	
	18%	43%	30%	9%	-	
文章表現の能力	2013.3	24	64	39	11	138
		17%	46%	28%	8%	-
	2014.3	20	39	30	8	97
		21%	40%	31%	8%	-
	2018.3	39	93	35	10	177
	22%	53%	20%	6%	-	
2019.3	39	91	45	5	180	
	22%	51%	25%	3%	-	
外国語の運用能力	2013.3	3	27	67	41	138
		2%	20%	49%	30%	1000%
	2014.3	9	30	35	23	97
		9%	31%	36%	24%	-
	2018.3	27	39	81	30	177
	15%	22%	46%	17%	-	
2019.3	20	51	85	24	180	
	11%	28%	47%	13%	-	
コミュニケーションの能力	2013.3	34	71	22	11	138
		25%	51%	15%	8%	-
	2014.3	31	45	18	3	97
		32%	46%	19%	3%	-
	2018.3	74	84	14	5	177
	42%	47%	8%	3%	-	
2019.3	66	83	28	3	180	
	37%	45%	18%	2%	-	
プレゼンテーションの能力	2013.3	25	77	29	6	138
		19%	56%	21%	4%	-
	2014.3	24	43	23	7	97
		25%	44%	24%	7%	-
	2018.3	67	86	20	4	177
	38%	49%	11%	2%	-	
2019.3	59	84	32	5	180	
	33%	47%	18%	3%	-	
数理的な能力	2013.3	39	62	27	10	138
		28%	45%	20%	7%	-
	2014.3	23	49	19	6	97
		24%	51%	20%	6%	-
	2018.3	57	92	22	6	177
	32%	52%	12%	3%	-	
2019.3	50	88	39	3	180	
	28%	49%	22%	2%	-	
コンピュータの操作能力	2013.3	59	61	14	4	138
		43%	44%	10%	3%	-
	2014.3	51	35	11	0	97
		53%	36%	11%	0%	-
	2018.3	79	79	16	3	177
	45%	45%	9%	2%	-	
2019.3	68	80	29	3	180	
	38%	44%	16%	2%	-	
時間を効果的に利用する能力	2013.3	38	75	21	6	138
		26%	54%	15%	4%	-
	2014.3	29	44	21	3	97
		30%	45%	22%	3%	-
	2018.3	64	83	24	6	177
	36%	47%	14%	3%	-	
2019.3	48	86	43	3	180	
	27%	48%	24%	2%	-	
グローバルな問題の理解	2013.3	11	39	60	28	138
		8%	28%	43%	20%	-
	2014.3	13	33	36	15	97
		13%	34%	37%	15%	-
	2018.3	26	54	75	22	177
	15%	31%	42%	12%	1000%	
2019.3	24	74	57	25	180	
	13%	41%	32%	14%	-	
就職に向けた情報収集能力	2013.3	45	66	20	7	138
		33%	48%	14%	5%	-
	2014.3	35	39	15	8	97
		36%	40%	15%	8%	-
	2018.3	76	77	18	6	177
	43%	44%	10%	3%	-	
2019.3	81	75	20	4	180	
	45%	42%	11%	2%	-	



[Q7：大学の教育・研究に満足か]

卒業年	とても満足	満足	どちらとも言えない	不満	とても不満	合計
2013.3	19 14%	77 56%	35 25%	7 5%	0 0%	138
2014.3	17 18%	51 53%	24 25%	5 5%	0 0%	97
2018.3	44 25%	91 51%	36 20%	4 2%	2 1%	177
2019.3	37 21%	90 50%	44 24%	7 4%	2 1%	180



[Q7：大学の教育・研究に満足か] 理由 (自由記述)

*2014.3卒 51件

満足度	コメント
とても満足	1年生の頃から研究室に通わせていただいて、専門的な実験ができたのが特に有意義だったと思います。 自分のやりたいことをすることができたから 情報化社会に必要な基礎知識を取得できたため。 最後まで見捨てないで教えてくれた先生が居た。 設備が良く、パソコン環境が充実しているだけでなく、学校のスペースを広く使わず、狭すぎず利用して生活し易かったです。 面倒見の良い教育で就職活動でも大変サポートして頂きました。
満足	やりたいことができると思って入ったが、ベクトルが少し違っていたから。しかし、近いことはできたから「満足」。 研究は芳しくなかったが希望していた研究を行えたから 行きかかった国立大よりも専門的であった 自ら考えて発言したり自発的に授業、ゼミに取り組むことができたから。 自身の研究したい内容を追究できました。 自分のしたい研究が出来たから 自分のやりたいことが出来たから 自分の興味がある分野だったから 少人数でしっかりと指示をもらうことができた。 色々学べたから 色々専門知識が身についたのと色々な設備がつかえたから 専攻していたプログラミングを学び、研究にて人工衛星に関わるプロジェクトチームに配属された。宇宙が好きだったので楽しみ知識と経験にすることが出来た。 専門的な知識を身につけることができ、CADの操作や、資格取得が出来た為 大学側が提供していただいた内容に私がついていけない、ということがあり、その点において先の評価をしました。ただ、16年という学生生活の中で、大学時代がもっとも勉強させていただきました。今現在、感謝しています。 知識が無かった分野の研究ができ満足した。 長い時間かけてやっと達成できる物事に対して継続して努力すること、忍耐強さが格段に向上しました。 難しかったです。 日頃の専門講義は面白く、就職までしっかり支援して頂いた。 物理化学みたいに面白い授業があった。 面白い教授が多かったから。 ゼミの教授が嫌でしたが、卒業の為頑張りました。 教師が熱心な人が多く、講義内容も興味深い物が多かったため。 教授が学生目線で教育されていた。 最後まで熱心にご指導していただいたので、今の仕事に活かせてます。とても感謝してます。 先生方が親身で、生徒よりの考えで接してくれた。 先生方が丁寧に対応してくれるので。 ミクロン単位で加工するための研究設備が整っていたので 学校側も熱心であり設備等も充実している。 機材等が充実していたので。 資格取得制度が充実していたため 実験設備が整っていた 初めての体験が沢山詰まっている、意義のある学生生活を送ることが出来ました。満足しています。 良い学生生活が送れた。 就職につながったから
どちらとも言えない	3年生で専門ゼミを選んだが、4年生進級の際、担当教員の転勤によりゼミ替えがあり、1番興味のある分野の勉強が充分に出来なかった。また就職後、専門学校へ通う機会があり、勉強だけに集中できることの有難さを感じ、大学生の時にもっとちゃんと勉強すればよかったと後悔したため。 学科学部次第でしょ 希望の研究室に入れなかった為 講義の内容に不満 在学中、学部間の熱量の違いを感じており、時折それが学習のモチベーションに影響した。しかし、結果的に就職面で有利に働いたのでよかった。 専門知識を学びたかったので、情報システムに関しては満足 熱心になれる要素を見いだせなかった。 周囲の人との温度差に困った
不満	基礎的なことばかりで応用、実用レベルまでいかないところ 電子情報工でしたが九州学の時教授の本を買った。九州の歴史はいくら外国文化とかの方が実用的だし学びたかった 研究室で教授からパワハラを受け社会不安障害を発症してしまい、現在でも社会生活に支障をきたしているため。

*2019.3卒 106件

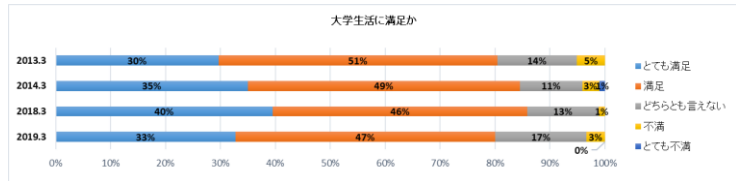
満足度	コメント
とても満足	いろんな科目を学ぶことができて楽しかった。 技術的な講義だけでなくキャリア系の講義が充実していたことで人として学べることが多かったと思います。CSやFS、留学等々の様々な成長する機会を頂きました。 教育体制がしっかりしており、カリキュラムも学生に負担にならない程度に考えられている。 教員一人あたりの学生数が少なく、それにより密度の高い学習ができ、尚且つ自主的に専門分野に興味を持ち、学習できるような環境が整えられていたため 研究内容が職場で使うものだったため 今までに考えたこともない知識について学べたから 設備も揃っていて、技術、知識ともに身につけやすい 内容が充実していたと思う 【学科について】ゼミは個人個人をしっかりみてくださり、単位のことやこういう課外活動に参加してみてもと提案してもらえた。お陰で自分のスキルを高めることができたため。 ゼミの先生が熱心だったから、自分も頑張りたいと思えた。 教授がしっかり教えてくれ図書館などの施設も充実していた 教授に気軽に質問できる環境もあったおかげで、分からない事を分からないままにする事なく研究に取り組む事ができたので、とても満足している 教授の方達が親身になって不明点を教えてくれたから

満足度	コメント		
とても満足	<p>研究室の先輩が熱心だったため。 先生方の対応が良かったので 先生方の熱心な指導。 先輩に恵まれたのもあるが、教授から様々な知識をご享受して頂いた為 友達と会えた サポートと研究環境が充実していた 貴学は、資格講座や就活支援など努力しようとしている学生に対してのフォローが大変手厚いものであったと感じているため がんばった 楽しかったです</p>		
	満足	<p>1つの研究テーマに長い時間つぎ込める良い経験となった とても分かりやすかった。 プログラミングについて学べたため。 学びたかったことを学べたから 機械の基礎が学べたと思うから 逆に高レベルすぎる研究を求められている気がする。 研究に興味を持つのが遅かった。 研究に対する支援が本当に凄いと思うからです。 現在の日本が抱えている問題など日常生活で為になる知識を身につける事が出来たから。 講義が充実していた。 事情に合わせてできる範囲で研究できたから 自分がしたい研究ができたため 自分のやりたいことをやれた 就職先で使える知識が身についた 専門的な知識について、とても詳しく学ぶことができたため。 専門分野などについては知識を身につけているが、文章や会話の表現があまり身につけていないと感じたから。 多くの知識が付いたし、社会人なる上で精神面で鍛えられました。 短期留学プログラムでの学びが自身にとってかけがえのないものとなったから。 程よいレベル感であった。 普段は触れる事のない勉強が出来たから。 面白い研究であった為 とても良い人ばかりだったため。 一人一人にしっかりと対応していただける 教員の機嫌によってテスト難易度が変わることを除けば良かった。 教官との心理的距離が近いと感じるから 教授、准教授、就職課など、関わった方々が丁寧に教えてくださったから。ただ、専門能力をもっと身につけたかったと思います。 教授が素敵な人がおおい 教授が分からないところなど生徒に考えさせつつ上手くサポートしてくれた 教授たちのフォローアップがすごかった 教授の前で発表を行なわせて頂いた為 研究室の先生がよく面倒を見てくれた。 担当教授が熱心に教えてくれたから 熱心に教職員の方々が指導して下さいました 熱心に指導して下さる教授が多かった。また、資格取得に力を入れてくれているから。 毎週のミーティングで研究を進めていく上でヒントになるアドバイスを頂けたから。 先生が熱心であり、面倒見が良く、研究に集中出来た。研究の考え方は今社会人になっても活用している。 親身になって相談に乗ってくれたりした。 自分がした研究が就職後役立つ。 就職するに当たって他の大学と比べたら物凄く面倒見がいいなと思った。 就職活動への支援が非常に行き届いている。とても熱心に支援してくれる。 あまり教室が大きくないということもあり、リラックスして講義に取り組むことができる。 頑張る人には金銭的支援などが豊富だったから 研究設備が整っていて、学習しやすい環境だったから。 自分のやる気さえあればサポートしてくれる学校だった。やる気のない学生にも熱心に指導してあげていた。 実験機器などが多くあり、実験しやすかった。 障害者にも対応するため質問して教育や研究が出来る所が満足出来ました。 設備良かったから 大学内にある制度等をフル活用すれば満足出来たものになったと思うから 必要最低限のものは揃っていたから。 楽しい学生生活を送れたから。 楽しかったから。 なんとなく 他の大学の内容と比較できないのでわからないけど大体満足 不満は感じなかった</p>	
		どちらも言えない	<p>学業面、自己成長にとても役立ったため、なにか貢献できればとおもったため。 学生の頃は、真剣に研究しなかった 学部卒程度では、研究とは言えないと思うため。 教職に関する教育があまり十分ではないと思ったため。 研究室の拘束時間が長かった 講義のテーマが興味のあるものも無いもの、半分半分くらいだったから。 講義やレポートは力が身につく満足しているが、研究が満足いかなかったため 在学中はどの講義においても、期待以上の成果は得られなかった。しかし、学びを通して、様々な視点（主に経済的視点、法学的視点等）から社会像を捉える事が出来た為、結果的に講義について満足出来なかったという訳でもない。その為、在学中に得た能力については、良くも悪くもないという意味合いを込めて、「やや身に付いた」という自己評価に留めた。 社会人になって役に立つことを何を学んでないから 授業を受けていた段階ではいいと思っていたが、社会に出ると専門分野を学んでいても知識が少なすぎることが出来ないことが多かったため。 少人数制でじっくり学べた 真面目に学習しなかったため。 専門分野をもっと勉強したかった 教員によっては分からないことを教えて貰えない人もいた為 教師の中に一部自分のやりたい放題に講義の時間を移動する者がいたため 研究は学科や配属されたところによって熱心さなどが違うと思うから 先生が根気よく教えてくれた 先生によって考え方や指導方法などが根本的に違う部分があり、何が正しいかわからないときが多々あったため。 設備が悪かった。 なんともいえないから なんともいえないから 意識したことがなかったため。 普通だったから。</p>

満足度	コメント
不満	教職課程が実践的に見ても、教員採用試験対策的に見てもほぼ役に立たなかったから。
	研究室によって時間のばらつきが激しすぎる。
	身につけてない事が多かった
	社会学のことを課外活動もしてもっと積極的に深く勉強したかった。
とても不満	役に立っていないから
	人文科目の講義で、寝る・スマホ使用・雑談ばかりほぼ講義室全域で発生していた。集中豪雨の妨げになってた。講師に相談しても一度全体で声かけを行うのみで、ほとんど効果無し。上記3点、板書の撮影、テスト前後の講義での授業データ配布は禁止にすべきだと考えます。仮に違反した場合は即単位無しにするのが妥当だと考えます。
	教授が理不尽。変えるかやめさせたほうが良い。

【Q8：大学生生活に満足か】

卒業年	とても満足	満足	どちらとも言えない	不満	とても不満	合計
2013.3	41 30%	70 51%	20 14%	7 5%	0 0%	138
2014.3	34 35%	48 49%	11 11%	3 3%	1 1%	97
2018.3	70 40%	82 46%	23 13%	2 1%	0 0%	177
2019.3	59 33%	85 47%	30 17%	6 3%	0 0%	180



【Q8：大学生生活に満足か】理由（自由記述）

* 2014.3卒 52件

満足度	コメント
とても満足	個々人の生活構築次第だが、私は社会に役立つものを習得できたと感じている。
	実験や研究室などで人間関係、問題解決の模索など学べた
	いろいろな人との出会いがあったから
	一生の友人が出来た
	色んな経験をでき、また生涯の友人もできたと思います。
	卒業後も、交友関係が続いている。
	友達も多くなりましたし、協力する課題等も多く、充実した毎日を送っていたと思う。
	良い仲間に出会ったから。
	仲間と共にアクションサッカーサークルを立ち上げ、新しいことにチャレンジできました！また、部長という経験を通してみんなを導く難しさを学びました！
	就職活動のサポートもしっかりしており充実した生活が遅れたため。
満足	資格を取るための設備や講座が整っていたこと、アルバイトの斡旋や住居関係の相談など学内で多様なフォローをしてくださったため
	立地がよく、生活に困らなかった
	講義、プライベートと充実していたため。
	今でもあの頃に戻ってもう一度、大学生生活をしたと思うほど、すべてが楽しかった。
	自分で行動すれば、教授だけではなく学生課や広報課など、いろいろな人と関わりが持てて学校内でも人との繋がりが広がりました。
	授業にゼミにサークル、アルバイトと非常に充実した大学時代でした。
	充実した学生生活だったから
	バイトが楽しかった
	学生最後になる大学生という時期に、学生として人生の大事な思い出を残す事が出来た。専攻したかった知識や経験になる講義に参加出来る事やアルバイトにて学費を稼ぎ、外部の大学生が集まるイベント事など、とても有意義な生活が出来た。
	ゼミでの卒論発表がうまくできたから。
どちらとも言えない	就職に必要な資格を取っていたのと学びたい学問を習得できたため
	専門的な講義を受けられたから
	自宅通いで忙しい時もあったのですが良い友人、良い指導者にめぐりあえたので良かったです。
	一生付き合える友人関係の構築、またアルバイトを通しての貴重な社会勉強が出来たため。
	今でも交流出来る友達が出来たから。
	短期大学部から編入学しました。大変ではありましたが、多くの事を学びました。ただ、なかなかお友達になるまでが大変でした。短期大学部の皆さんは卒業でしたので。コミュニケーション能力をもっと磨きたかったです。
	友人を多く作れたので。
	サークルなど自由にできるところ
	設備がきれいだった。
	特に食堂が安くて美味しかったです。
不満	かなり自由だったから。
	なんだかんだで楽しんだよ
	楽しかった
	楽しく過ごせました。
	私生活、学校生活ともに充実していた
	色々なけいげができたから
	色々な人と関わったから
	色々な人と出会ったから
	先生と学生の距離が近く、質問などしやすかった。校内が綺麗で、設備も充実しており、特に不便を感じなかった。短期の留学や、その他イベント等、とても充実していて、国公立大に行っていたらおそらく体験できなかったことがたくさん体験でき、そこから学ぶことも多く、貴重な時間を過ごすことができました。
	大学、アルバイト、プライベートどれも頑張ってやってみた。
単位取得に終われないで自分の時間もつくれたから	
とても不満	勉学とプライベートの両方が充実していた
	自分を見つめる良い時間となり、自分の未熟さも確認することができた。
	サークルの仲間以外友達が出来ずらかった
	サークルは楽しかったが学校自体はそんなに。卒業式に車で行ったら駐車場使わせてもらえなかった。そういう通学しやすい利便性をもっと欲しい。
	もう少し積極的に行動すれば良かったと今更思う
	やりきれなかったことがあるから。
	特に良くも悪くもなかったから
	授業や研究は良かったが、私生活では金銭的にあまり余裕がなかった。
	もっと自発的に学業や人との交流に取り組んでおけばよかったと後悔している。
	遠方からのため

* 2019.3卒 104件

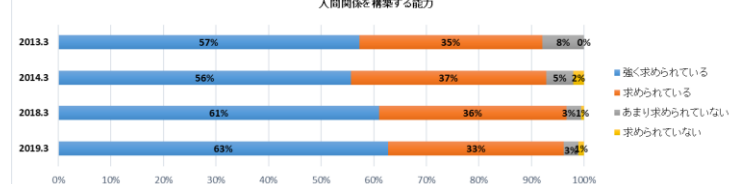
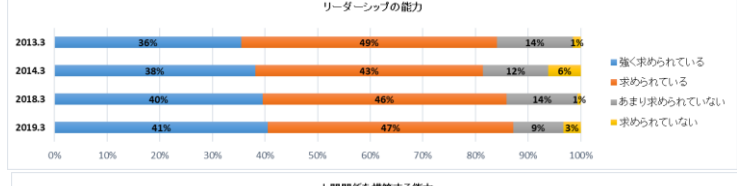
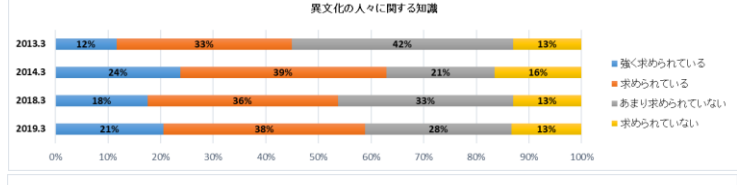
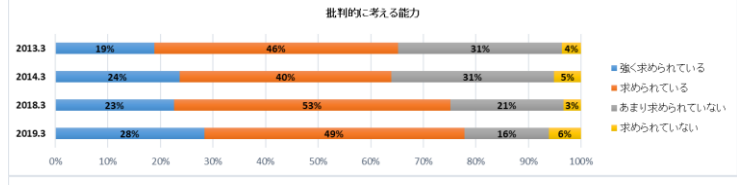
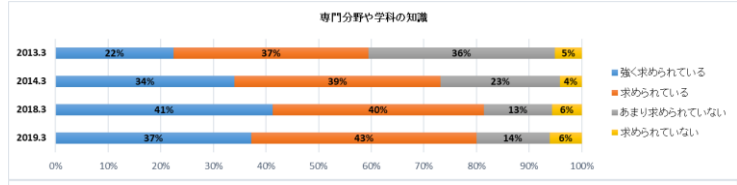
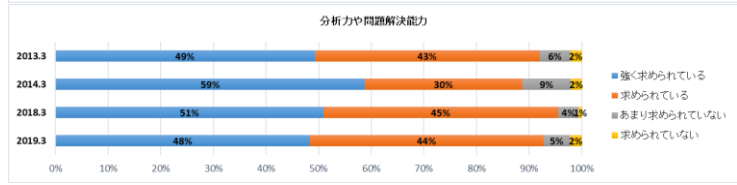
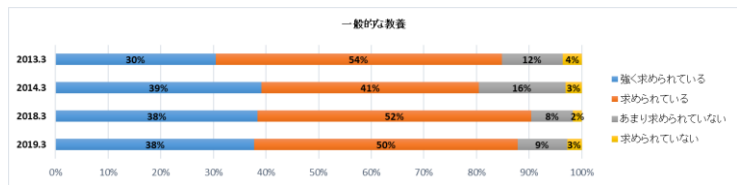
満足度	コメント
とても満足	一人暮らししながらも学業に専念できたから
	課題や私生活の両立するためにスケジュール管理等の力が身についたから
	学びたい専門的な内容を学べたから

満足度	コメント
とても満足	<p>学業に熱心に取り組み、優秀成績を残すことができた。また、学業だけでなく、友人と共に地域の寺子屋ボランティアにも参加して地域交流も出来た。アルバイトも4年間続けた。勉学、アルバイトを通して継続力を身につけられた為、大学生生活を有意義に過ごせた。</p>
	<p>専門知識のみではなく、一般教養、異文化交流の素養、対問題の解決能力などを自然と深めることができたため</p>
	<p>大学1年時から、様々な課外活動に参加させてもらったから。特に学生FD活動を通して発言する力が身に付けられた。ハードな活動だったが、メンバーのスキルの高さに採られたことや多くの人の前で発表する機会を得たことが今の自分を作ると強く思う。お陰で、会社の研修等で発言することが自然とできるようになってた。たくさんの機会をくださったこと感謝しています。ありがとうございました。</p>
	<p>周りの環境、学科の先生に恵まれた。様々な事を体験できた。</p>
	<p>いい友達に恵まれたから。</p>
	<p>女子男子、学年学科、学生教職員問わずたくさんの方々と交流することができ、高校からは想像のつかないくらい人と触れ合う幅が広がりました。</p>
	<p>仲間に出会えた。</p>
	<p>友達と会えた</p>
	<p>良い友達に巡り会えた。</p>
	<p>学内が清潔だったため</p>
	<p>環境がいい</p>
	<p>勉学、部活動で頑張る際に、金銭的補助をよくしてくれたから。</p>
	<p>様々な施設及び相談室などの機関が設けられていた点と、就職活動に際しての大学側の大きな支援があったため</p>
	<p>クラスサポーターなどで、様々な学生や先生方、職員の方々と関わることができて、自分自身の物事の見方が広がったから</p>
	<p>楽しい学生生活を送れたから。</p>
	<p>楽しかった</p>
	<p>楽しかった</p>
	<p>楽しかったふ</p>
	<p>今振り返っても良き大学生活だったと思うから</p>
	<p>充実した4年間でした</p>
	<p>充実できたから</p>
	<p>色んな経験ができた</p>
	<p>人生の中でも充実してた生活だとおもうから。</p>
	<p>専門的な学びだけでなく、部活動やアルバイトなど、大学生で経験したいと思っていたことができた。</p>
	<p>卒論やアルバイトなど充実していた</p>
	<p>長期休暇や講義終わりの時間を利用して、自分のやりたい事を一杯やれた事で大学時代の生活はとても満足している。</p>
	<p>不備なく楽しく過ごせた</p>
	<p>部活に学問に熱心に取り組めた</p>
	<p>勉学と私生活(アルバイト等)バランスの取れた生活ができた為</p>
	<p>満足でした</p>
	<p>友人がいない分、いろんな活動ができるので楽しかったです。</p>
<p>様々な経験ができて、大切な時間だったと振り返ることができるから</p>	
<p>諸事情で他の同級生よりも1年長く在学していた為</p>	
<p>電車の乗り方など社会人として当たり前の知識などを学生生活を通して経験することができたから。</p>	
<p>勉強だけでなく多くのことを学べたから</p>	
満足	<p>サークル活動、授業共に充実していたため。</p>
	<p>学科によるが、部活動と勉学とアルバイト両立ができる大学。</p>
	<p>忙しくてプライベートで遊ぶことは出来なかったが、大学生しか出来ない経験ができたと思うので満足しています。</p>
	<p>どの教授も熱心にご指導くださり、充実した学生生活をおくれました。</p>
	<p>先生達が親しみやすかったのもある</p>
	<p>クラスだけで交友が狭いまだだったが、女子会などを開催して頂いたので交友が広がったから。</p>
	<p>そこそこ友達もでき、そこそこ勉学にも励むことができたので。</p>
	<p>研究室や部活を通して、良い友人が出来たから。また、卒業後も学び続けたいことを見つけることが出来たから。</p>
	<p>他県の友人ができ、楽しい思い出を多く作れたから</p>
	<p>大学時代にできた友人と今でも交流があるため。</p>
	<p>大学卒業してからも同級生と交友関係が続いているから。また社会に出て身につけた知識を生かしている。</p>
	<p>沢山の人と交流出来たから</p>
	<p>友達もたくさん作れた。自由な時間を作ることができた。学校の設備が清潔である。</p>
	<p>様々な個性を持った友達を作れたから。</p>
	<p>サークル等で充実していた。</p>
	<p>課外活動にも力を入れ、充実した学生生活をおくれたため。</p>
	<p>部活動で私生活を充実したから。</p>
	<p>コンビニがいくつかあり便利だった。</p>
	<p>学校の環境が良かった</p>
	<p>極めて立地が良い</p>
	<p>資格取得に力を注いでくれた。就職活動の支援も充実していた。</p>
	<p>図書館やラダ観光他にも様々な設備が充実していたから。</p>
	<p>通いやすかった。</p>
	<p>やりたいことはすべてやれたため。</p>
	<p>学生生活もバイトも両立し頑張れたから。</p>
	<p>楽しかったから。</p>
	<p>楽しかった為</p>
	<p>公私ともにたのしかった</p>
	<p>大学しか味わえない時間を楽しめたから。</p>
	<p>大学もアルバイトも充実してたから</p>
	<p>大学時代にアルバイトと両立できたことで、学内だけでなく、年上や見知らぬ人へのコミュニケーション能力が身についた。</p>
<p>特に不自由に思うことは無かった。</p>	
<p>比較的充実していた</p>	
<p>不満に思うことは特になかったから。</p>	
<p>部活、バイト、勉強全てを両立出来て、大変だったがやりがいがありました。</p>	
<p>勉強もアルバイトも自分で自分に対して頑張ったと言える。しかし、飲み会やサークル活動に参加していなかったので、結局はそう言ったものに参加している学生の方が社会に出て重宝されると知ったから</p>	
<p>アルバイト</p>	
<p>アルバイトしており経済的にも困らなかつたから</p>	
<p>なんとなく</p>	
<p>バイトはじめ、学科の友達と出会い、時間ある大学生だからこそできる挑戦をできたから。</p>	
<p>最高</p>	
<p>自分の好きなことに集中出来た為</p>	
<p>人と話す力がついた</p>	
<p>人生の分岐点が増え、これからの進路を見つけることができた</p>	
<p>大学の友人もできたし、時間があることにより、福工大は長期休みが他の大学と比べて長いので、旅行もレジャーも多くいけるし、他大学より休みが長いという優越感に浸れる。</p>	
<p>学業とアルバイトを両立して充実した生活を送ることができた。友人とも楽しい日々を送ることができた。</p>	

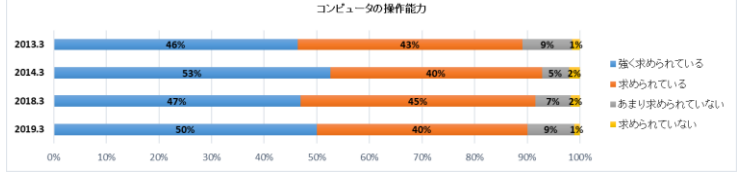
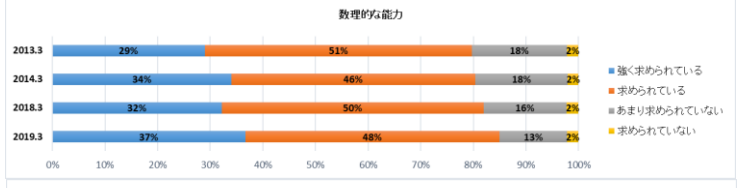
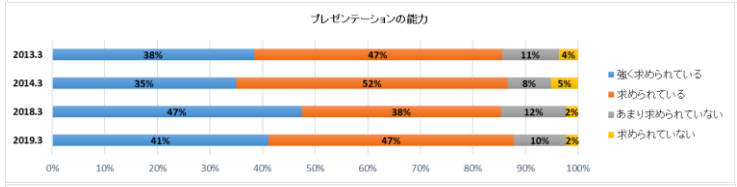
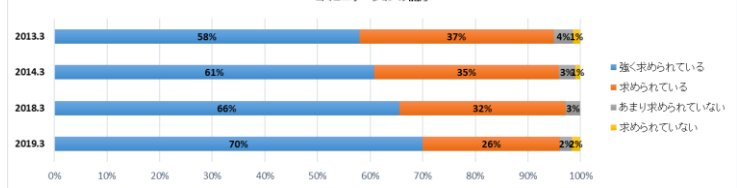
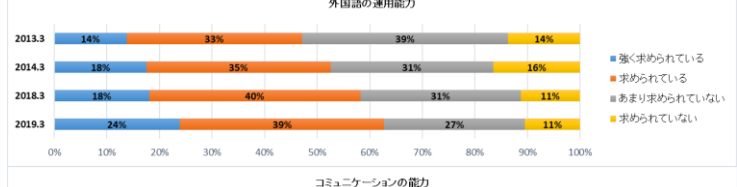
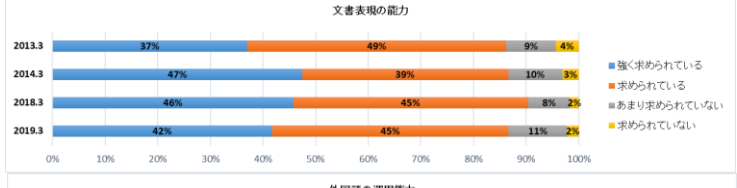
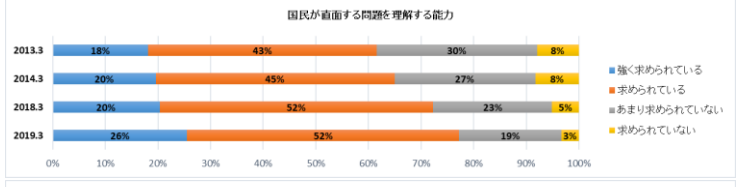
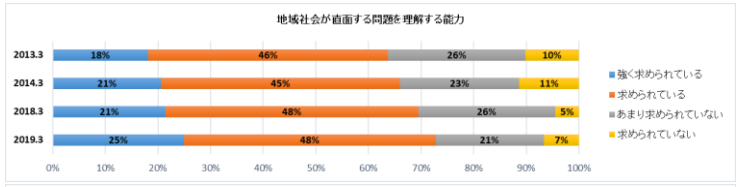
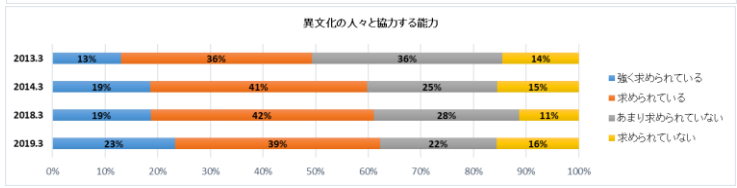
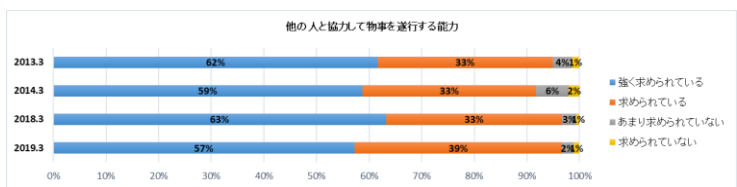
満足度	コメント
どちらとも言えない	サークル活動とアルバイトをメインでしていたので、もっと勉強したかった。
	大学4年生の研究で朝から夜まで半強制的にやらされ2000時間以上研究したにも関わらず社会人になって役立つことは1つも無いから。またその時間バイトもできなくお金に困ったから。
	教授とコミュニケーションをもっととりたかったが、取りにくい教授が多いからです。
	留年して話せる人がいなかった
	サークルなどに参加すればよかったと後悔している
	サークルなどもっと幅広く活躍していればよかった
	もっと多くの人と交流を持つとよかった。
	よかったことも、反省もある
	学業とアルバイトの両立に加えて、3年次以降よりゼミ活動、及び就職活動も積極的にようになってきた事で、当時は満足度よりも目先の物事を処理する事に意識が集中していた。その為、少なくとも3年次以降の大学生活では緊張状態が多かったと記憶している。しかし、不満に思った事はあまり記憶に無い為、満足度についてはよく分からないという意味合いを含めて、「どちらとも言えない」という自己評価に留めた。
	楽しかったが、男女共学がさらに大学生活を満喫できそう。
	短大からの編入をしていて授業が多くバイトもしていたためプライベートの時間が少なかったため。
	普通の大学生活だった
	アルバイトであり自由な時間は取れなかった
	なんともいえないから
今になってもっとああしておけば良かったと振り返る時が多々ある為。	
不満	良かったか悪かったかは今後の人生で分かると思うから。
	自分からもっと学びにいけばよかったと後悔
	人文科目の講義環境が酷すぎた。
	交流関係をもっととればよかった
	毎週レポートに追われ時間が無い 家から遠すぎた

【Q17：社会で求められる能力】

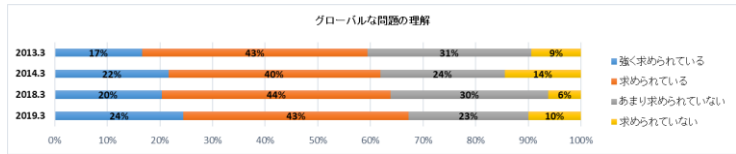
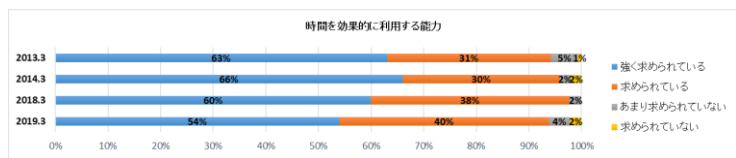
	卒業年	強く求められている	求められている	あまり求められていない	求められていない	合計
一般的な教養	2013.3	42	75	16	5	138
	2014.3	38	40	16	3	97
	2018.3	68	92	14	3	177
	2019.3	68	90	17	5	180
	2019.3	38%	50%	9%	3%	
分析力や問題解決能力	2013.3	57	29	9	2	97
	2014.3	59	30	9	2	100
	2018.3	90	79	7	1	177
	2019.3	87	80	9	4	180
	2019.3	48%	44%	5%	2%	
専門分野や学科の知識	2013.3	31	51	49	7	138
	2014.3	33	38	22	4	97
	2018.3	73	71	23	10	177
	2019.3	67	77	25	11	180
	2019.3	37%	43%	14%	6%	
批判的に考える能力	2013.3	26	64	43	5	138
	2014.3	23	39	30	5	97
	2018.3	40	40	31	5	117
	2019.3	51	89	29	11	180
	2019.3	28%	49%	16%	6%	
異文化の人々に関する知識	2013.3	16	46	58	18	138
	2014.3	23	38	20	16	97
	2018.3	31	64	59	23	177
	2019.3	37	69	50	24	180
	2019.3	21%	38%	28%	13%	
リーダーシップの能力	2013.3	37	42	12	6	97
	2014.3	38	43	12	6	97
	2018.3	70	82	24	1	177
	2019.3	73	84	17	6	180
	2019.3	41%	47%	9%	3%	
人間関係を構築する能力	2013.3	79	48	11	0	138
	2014.3	54	36	5	2	97
	2018.3	108	63	5	1	177
	2019.3	113	60	5	2	180
	2019.3	63%	33%	3%	1%	



	卒業年	強く求められている	求められている	あまり求められていない	求められていない	合計
他の人と協力して物事を遂行する能力	2013.3	85 62%	46 33%	5 4%	2 1%	138
	2014.3	57 59%	32 33%	6 6%	2 2%	97
	2018.3	112 63%	59 33%	5 3%	1 1%	177
	2019.3	103 57%	71 39%	4 2%	2 1%	180
	2019.3	18 13%	50 36%	50 36%	20 14%	138
異文化の人々と協力する能力	2013.3	18 19%	40 41%	24 25%	15 15%	97
	2014.3	33 19%	75 42%	49 28%	20 11%	177
	2018.3	42 18%	70 46%	40 26%	28 10%	180
	2019.3	25 18%	60 46%	42 26%	11 10%	138
	2019.3	21 21%	44 45%	22 23%	11 11%	97
地域社会が直面する問題を理解する能力	2013.3	38 25%	85 48%	46 26%	8 5%	177
	2014.3	45 25%	86 48%	37 21%	12 7%	180
	2018.3	51 18%	68 43%	42 30%	6 8%	138
	2019.3	19 20%	44 45%	26 27%	8 8%	97
	2019.3	36 20%	92 52%	40 23%	9 5%	177
国民が直面する問題を理解する能力	2013.3	46 26%	93 52%	35 19%	6 3%	180
	2014.3	51 37%	68 49%	42 9%	6 4%	138
	2018.3	46 18%	38 43%	10 30%	3 8%	97
	2019.3	75 42%	81 45%	20 11%	4 2%	180
	2019.3	19 14%	46 33%	54 39%	19 14%	138
外国語の運用能力	2013.3	17 18%	34 35%	30 31%	16 16%	97
	2014.3	32 18%	71 40%	54 31%	20 11%	177
	2018.3	43 24%	70 39%	48 27%	19 11%	180
	2019.3	80 58%	51 37%	5 4%	2 1%	138
	2019.3	59 61%	34 35%	3 3%	1 1%	97
コミュニケーションの能力	2013.3	116 66%	56 32%	5 3%	0 0%	177
	2014.3	126 70%	47 26%	4 2%	3 2%	180
	2018.3	126 53%	47 47%	4 11%	3 4%	138
	2019.3	34 35%	50 52%	8 8%	5 5%	97
	2019.3	84 47%	67 38%	22 12%	4 2%	177
プレゼンテーションの能力	2013.3	74 41%	84 47%	18 10%	4 2%	180
	2014.3	40 29%	70 51%	25 18%	3 2%	138
	2018.3	33 34%	45 46%	17 18%	2 2%	97
	2019.3	57 32%	88 50%	28 16%	4 2%	177
	2019.3	66 37%	87 48%	23 13%	4 2%	180
数理的な能力	2013.3	64 46%	59 43%	13 9%	2 1%	138
	2014.3	51 53%	39 40%	5 5%	2 2%	97
	2018.3	83 47%	79 45%	12 7%	3 2%	177
	2019.3	90 50%	72 40%	16 9%	2 1%	180
	2019.3	83 50%	79 40%	12 9%	3 1%	177
コンピュータの操作能力	2013.3	64 46%	59 43%	13 9%	2 1%	138
	2014.3	51 53%	39 40%	5 5%	2 2%	97
	2018.3	83 47%	79 45%	12 7%	3 2%	177
	2019.3	90 50%	72 40%	16 9%	2 1%	180
	2019.3	83 50%	79 40%	12 9%	3 1%	177

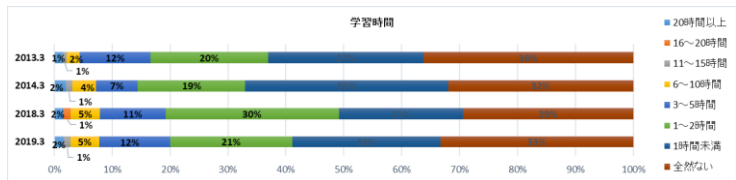


	卒業年	強く求められている	求められている	あまり求められていない	求められていない	合計				
時間を効果的に利用する能力	2013.3	87 63%	43 31%	7 5%	1 1%	138				
	2014.3	64 66%	29 30%	2 2%	2 2%	97				
	2018.3	106 60%	67 38%	4 2%	0 -	177				
	2019.3	97 54%	72 40%	7 4%	4 2%	180				
	2013.3	23 17%	59 43%	43 31%	13 9%	138				
グローバルな問題の理解	2014.3	21 22%	39 40%	23 24%	14 14%	97				
	2018.3	36 20%	77 44%	53 30%	11 6%	177				
	2019.3	44 24%	77 43%	41 23%	18 10%	180				
	2013.3	2	0	1	3	17	28	37	50	138
	2014.3	2	0	1	4	18	24	31	37	97
2018.3	3	2	0	9	20	53	38	52	177	
2019.3	3	0	2	9	22	38	46	60	180	



【Q18：学習時間】

	20時間以上	16~20時間	11~15時間	6~10時間	3~5時間	1~2時間	1時間未満	全然ない	合計
2013.3	2	0	1	3	17	28	37	50	138
2014.3	2	0	1	4	7	18	24	31	97
2018.3	3	2	0	9	20	53	38	52	177
2019.3	3	0	2	9	22	38	46	60	180



【Q19：大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想】（自由記述）

*2014.3卒 16件

コメント
ディスカッションの場が少ない
実験での調べ物や、研究室での課題探求は人生にとって、かけがえのないもの。
授業が録画されていて、後から復習できる環境はとて良かった。もっと利用すれば良かったと思っている。
授業に遅れたから教室に入れないと言う教授をたまに見かけるがそれは良くないと思います。なぜなら高い授業料を払っているのに受けられないという事ですので色々な教材がある中でどのように幅を広げたらどんな可能性が将来あるのか、教育したら学生がよく、意欲的になるのではないかと思います。
物事を学ぶ場所としてはとても素敵な場所だった。講義内容は大変だったがその分だけ色々学ぶ事が出来た。ただ非常勤講師の質だけは納得がなかった。理不尽な考えが多く、理解する事に時間がかかった、もしくは理解の及ばない人が多かった。
もっと厳しくしても良いと思う
就職活動で就職課の方々には大変お世話になりました。一人一人にあった指導をして下さってとても助かりました。
熱心に指導していただきました。就職活動でも学校の体制が充実しており相談できました。
非常に環境のよい大学でした。
良い経験をさせていただき感謝しています。環境の良い中で大学時代を過ごすことができました。
現在、私も大学職員として勤務しています。職員としての大学の組織にいるからこそ、大学がどのような理念を持ち、どのような活動をしているか必然と知ることが出来ていますが、在学時(福工大生の時)は、全く知りませんでした。きっと福岡工業大学でも、大学の特色に合わせた様々な活動がされていると思いますが、私の情報収集能力が低かったこともあり、在学時にはあまり参加した事、あったことを知りませんでした。在学していても、大学について知らないことって意外と多かったのだと思います。様々な人にその大学の良さや活動を発信する事を考えていかなければいけないのだと、経験上感じました。
今の会社の無駄削減について、「上司のプライドの無駄」というものがあるので一考してほしい。
大学生時代大変お世話になりました。
題材適所の教育を実施するために能力適正検査をやって個々の能力にあった受講内容にするべき。環境科学部といったら普通企業側は面接の際、「環境の何を勉強して、なぜここに就職したの?」って言ってきますよね。大学受講内容が全てではないかもしれませんが、学部の名前が名前なので...
個人的には学部の名前変更ももっと大学生が自ら率先して生けるように、大学側が企業と働きかけ将来を導いやるように仕向けるべきだと思う。どうにも就職率にこだわっているようにしか見えない。パンフレットといい、もっと学生を大事にしてよ!
勿論義務教育では無いのでそこまでは思いませんけどそれに合った金額を大学生一人一人が支払っていますよね。奨学金と言う借金を背負った人達も...
長文になりましたが、これが私の意見です。
難しいです。

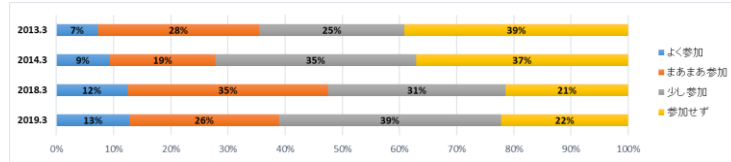
*2019.3卒 36件

コメント
以下は本学に対する意見です。2人の内1人はプログラマーとして活躍している現代においては、3年次以降でも学ぶ必須科目として、応用的なパソコンスキル(特にExcel)の習得を目指した講義を導入された方が良いように思えます(あくまでも大まかにまとめた内容ですので、アイデアというよりは感想程度に受け取って頂いても構いません)。
JABEEを選択し、卒業と同時に取得したが、会社では特に意味をなさなかった...
一緒に勉強する仲間や先生がいたらもっと充実した生活だったのかなと思う。
語彙力や表現力を身に付ける授業があったらいいと今の職場を通して思った。
自分で考える力をつけることが大切だと、社会人になって気がついた。大学でも考える力を教育したらよいと思います。
人文科目の講義環境を見直してほしい。
大学で学んだコミュニケーション力など社会人になり学べてよかったと感じています。
部活、勉強面、特に卒業研究ではよく鍛えられて、社会人なら上で大変良い勉強になりました。
物理が酷かった
本当に福岡工業大学で良かったと思っています。現在働いている中で大学で勉強してきた知識を活用できて。しかし、まだまだ深い知識まで身に付けていない。だが、知っているというだけでも取り組み方に違いがあり、自分の身になりやすい。
5年間、御指導ありがとうございました。
よく指導して下さい
わかりやすく説明していただけたので、授業自体はわかり易かった
私は野球部として、4年間を成長させて頂きましたが、社会人としての教育をするべきと思います。大学に通わせてもらっている限り、有意義な4年間を過ごしてほしいと思います。
就職に強い福工大と言うことで入学を決め、実際に就職活動の際、就職課をはじめ学校のサポートがとても力になりました。これからは学生の気持ちに寄り添った素晴らしい大学でください。
就職活動に関して手厚い印象。大学も大きすぎないので、アットホームな感じがよい。
就職支援力を入れている点において、とても秀でていていると感じる。こちらが望めばその分とても丁寧に対応してくれて、とても助かった。また、学内設備等とても充実しており、特に図書館は利用しやすく快適だと感じる。
セミナーハウスを学生時代よくつかわせてもらいました。高くてもいいので卒業生にも使わせていただけると幸いです。
大学内が綺麗
いろいろなことがあったけど、楽しかったです。
かけがえのない時間が過ぎました!
とても良い学生生活でした。
学長が良かった。事務の女性は怖かった。バイトや転居にも親身になってもらえた。

コメント	
全体を通してとても良かったです。	
素晴らしい学校生活でした	
卒業してからやっていた良かったと思える所がいくつかあった。	
卒業して改めて、福工大で4年間過ごせて良かったなあと思っています。卒業後、なかなかお世話になった方々にご挨拶に伺えていませんが、この感謝は忘れておりません。福工大の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。	
福岡工業大学に入学し、福工大しか出来ないたくさんの経験が出来たと思う。福工大を卒業出来て満足している。	
良かったです	
この大学でよかったと言える学生が1人でも多く増える大学になってほしいです。	
意味がない	
意欲がないと取り組まない	
教務課もう少し笑顔になってくれたら在学生嬉しいとおもうよ	
在学中に取得を推奨されていた資格(取得していない)が今の会社で役立つために在学中に取得しておけばよかったと思っている。	
辞める人が多い。	
先生方の人間関係が学生の交友関係に悪い影響を及ぼす時期があった。	

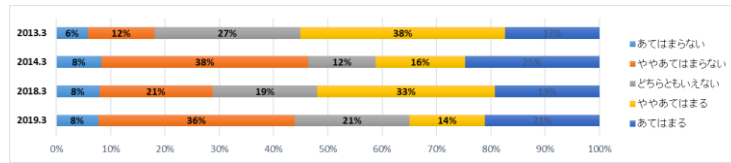
【独自設問1】あなたは、在学中に、ある問題を考えたり、発表したり、ディスカッションをしたりする参加型の授業や演習の機会にどの程度参加しましたか。

	よく参加	まあまあ参加	少し参加	参加せず	合計
2013.3	10	39	35	54	138
2014.3	7%	28%	25%	39%	-
2018.3	9	18	34	36	97
2019.3	13%	26%	39%	22%	100%



【独自設問2】レポートや課題はただ提出すればよいという気分で仕上げる事が多かった ※

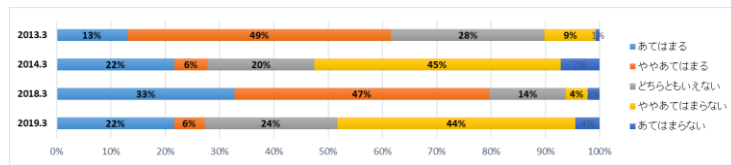
	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	8	17	37	52	24	138
2014.3	6%	12%	27%	38%	17%	-
2018.3	8	37	12	16	24	97
2019.3	8%	36%	21%	14%	21%	-



※逆転項目のため、回答項目順を逆に表示

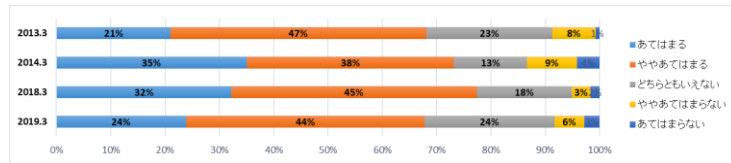
【独自設問3】レポートは満足がいくように仕上げた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	18	67	39	13	1	138
2014.3	13%	49%	28%	9%	1%	-
2018.3	21	6	19	44	7	97
2019.3	22%	6%	24%	44%	4%	-



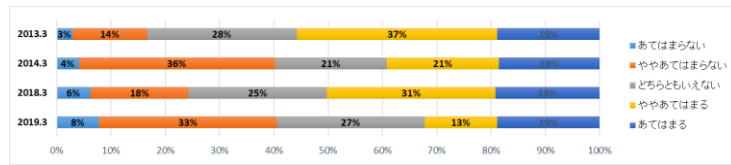
【独自設問4】授業には意欲的に取り組んだ

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	29	65	32	11	1	138
2014.3	21%	47%	23%	8%	1%	-
2018.3	34	37	13	9	4	97
2019.3	24%	44%	24%	6%	3%	-



【独自設問5】課題には最小限の努力で取り組んだ ※

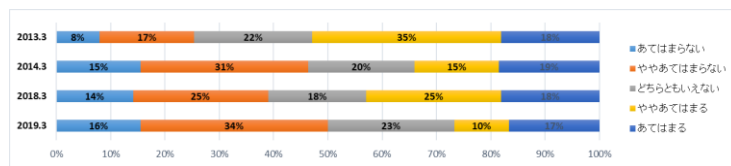
	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	4	19	38	51	26	138
2014.3	3%	14%	28%	37%	19%	-
2018.3	4	35	20	20	18	97
2019.3	4%	36%	21%	21%	19%	-



※逆転項目のため、回答項目順を逆に表示

【独自設問6】単位さえもらえればよいという気持ちで授業に出た ※

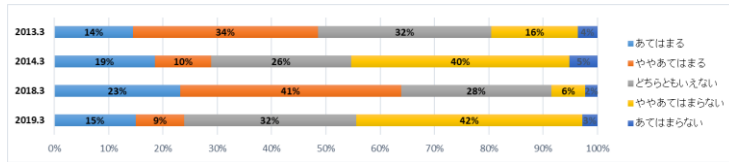
	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	11	24	30	48	25	138
2014.3	8%	17%	22%	35%	18%	-
2018.3	15	30	19	15	18	97
2019.3	16%	34%	23%	10%	17%	-



※逆転項目のため、回答項目順を逆に表示

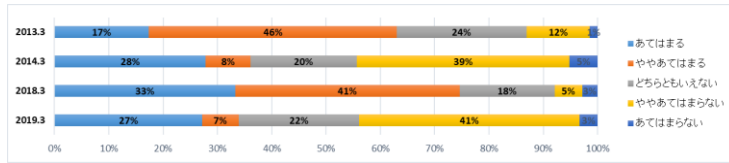
【独自設問7】課題は納得いくまで取り組んだ

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	20	47	44	22	5	138
	14%	34%	32%	16%	4%	-
2014.3	18	10	25	39	5	97
	19%	10%	26%	40%	5%	-
2018.3	41	72	49	11	4	177
	23%	41%	28%	6%	2%	-
2019.3	27	16	57	75	5	180
	15%	9%	32%	42%	3%	-



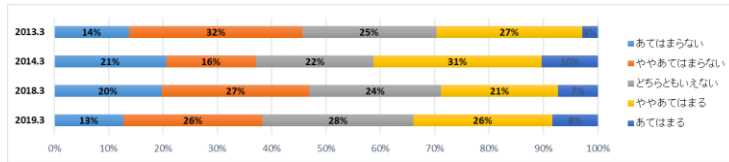
【独自設問8】課されたレポートや課題を少しでも良いものに仕上げようと努力した

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	24	63	33	16	2	138
	17%	46%	24%	12%	1%	-
2014.3	27	8	19	38	5	97
	28%	8%	20%	39%	5%	-
2018.3	59	73	31	9	5	177
	33%	41%	18%	5%	3%	-
2019.3	49	12	40	73	6	180
	27%	7%	22%	41%	3%	-



【独自設問9】授業はただぼうっと聞いていた ※

	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	19	44	34	37	4	138
	14%	32%	25%	27%	3%	-
2014.3	20	16	21	30	10	97
	21%	16%	22%	31%	10%	100%
2018.3	35	48	43	38	13	177
	20%	27%	24%	21%	7%	-
2019.3	23	46	50	46	15	180
	13%	26%	28%	26%	8%	-



※逆転項目のため、回答項目を逆にして表示

【独自設問10】プレゼンテーションの際、何を質問されても大丈夫なように十分に調べた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	19	51	38	21	9	138
	14%	37%	28%	15%	7%	-
2014.3	17	18	21	29	12	97
	18%	19%	22%	30%	12%	-
2018.3	40	64	39	27	7	177
	23%	36%	22%	15%	4%	-
2019.3	27	22	52	72	7	180
	15%	12%	29%	40%	4%	-

